

文星芸大附属高校 同窓会（三敬会）会報

栃木県宇都宮市睦町1-4
文星芸大附属高等学校同窓会
TEL 028(636)8585
FAX 028(633)2321
発行人 加藤 明男
平成30年2月28日発行

同窓会発展のために

会長 加藤 明男



文星芸術大学附属高等学校同窓会とは、間もなく百十周年を迎える伝統校の同窓生同

士の親睦と学校を応援することを目的とした団体で、創立以来の卒業生は、地元を主体に関東一円、また全国に三万二千余名を超え、各地にて建学の精神である校訓の三敬精神（学祖上野安紹先生）の趣旨に基づき「自己を敬え、他人を敬え、仕事を敬え」の精神を具現化し、高等学校に入学し、学び、そして卒業したOB、OGの仲間です。学校の発展なくしては同窓会は存在しませんので「母校あって、卒業生あっての同窓会」なのです。会の活動、学校行事に参加されていない卒業生の皆様の参加を心よりお待ちしております。

同窓会は、毎年六月上旬に総会を開催し、その後懇親会を開き、親睦と友情を深め、母校への思い入れを確認しております。また、学校行事への参加や、部活動や学術面で活躍する学生たちを応援しております。

私たちが育ててくれた母校の後輩を応援で

きるの、先輩としてこの上ない喜びであり、

学校の発展に貢献することにつながります。

同窓会役員が一丸となり、親睦の強化及び

学校の発展のため努力してまいりますので、

今後とも同窓会に対し、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新たな時代への幕開き

学校法人宇都宮学園理事長

文星芸術大学附属高等学校校長

上野 憲示



平成という時代は最後の春を迎えることとなり、こ

の美しい日本国の新たな歩みが始まります。

皇位継承と在位象徴の元号は、明治以降は

一代一元に定められました。まさにこの春、

新たな時代の幕開けとなります。明治四十四

年の創立以来、本学園は百余年にわたって、

その揺るぎ難い歴史を築き重ねて参りました。

建学の精神である校訓「一、自己を敬え

一、他人を敬え 一、仕事を敬え」の三敬の

教えは、ひとりの人間として、与えられた人

生を生き抜くための「力、誇り、責任」の礎となる不動の精神であります。

明治、大正、そして激動の昭和を経て、そ

の教えを体得された同窓生は三万二千名を超

えるに至りました。各分野、各方面でご活躍

されているすべての同窓生の方々と、同窓会

（三敬会）の多大なるご尽力と心温まるその

支えにより、本学園の発展と隆盛があると

言っても過言ではありません。本校卒業の先

輩諸氏や、薫陶された多くの恩師、縁の有る

方々に対しまして、重ねて感謝申し上げます

次第であります。

今、日本は五十六年ぶりのアスリートの祭

典、東京五輪に向けて着々と準備が進められ

ておりますが、躍動する時代の波に乗り、昨

今ではバスケットボール部や将棋部の全国大

会での躍進等、本校においても各運動部や文

化部の全国レベルの更なる活躍が期待されま

す。その他に多くの在校生が、それぞれの分

野において高い目標を掲げ日々努力精進して

います。引き続きご支援くださいますようお願い

いたします。

結びに、同窓会（三敬会）の栄光ある発展

と、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りい

たします。

同窓生に感謝

文星芸術大学附属高等学校副校長

大塚 晃



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、

深いご理解とご協力いただきまして厚く御礼申し上げます。また、多くの卒業生の皆様が各方面でご活躍されていることを心からお喜び申し上げます。

本校の同窓生は三万二千名を超えています。その中で私が教員になった昭和五十八年度から平成三十年までの三十六年間を調べてみますと、実に一万六千二百三十七名の卒業生がいます。私がいずれも多くの生徒（卒業生）と関わったことは、大変うれしく思うと同時に、私にとって貴重な財産でもありません。そして私の生きた軌跡の一つでもありません。振り返ってみますと、学級・教科担任として、部活動の顧問として大勢の生徒と喜怒哀楽を共にしました。本来生徒を教える立場にいる私が、生徒に育ててもらったような気がいたします。

楽しい仲間と一緒に過ごした高校の三年間は、先輩・後輩や先生方との繋がりがりも含め、多くの関係が構築され人間形成の礎になったと信じています。卒業生の皆様はそれぞれの分野でご活躍されていると思いますが、同窓生同士で再会する機会があると一瞬にして高校時代のあの懐かしい頃に戻ってしまうことがよくあります。卒業生が学校に遊びにくると、ほとんどの教師が自然と笑顔になります。同窓生の皆様とこれからも楽しく過ごせる時間を大切にしたいと思っています。学校は時代とともに変化していくと思いますが、皆様との絆は永久不変です。今後も同窓会の発展と同窓生の皆様が多方面で益々活躍されることを心より祈念いたします。

平成30年度文星芸大附属高同窓会(三敬会)総会



平成三十年六月二日(土)午後五時より、宇都宮市内のホテルニューイタヤにおいて、平成三十年度文星芸術大学附属高等学校同窓会(三敬会)総会が開催されました。

会場には、幅広い年代の同窓生と、来賓として上野憲示学校法人宇都宮学園理事長・文星芸術大学附属高等学校校長・大塚晃副校長、竹内昭夫教頭・三上裕教頭・千代野仁教頭、上野通子参議院議員、上野一典宇都宮文星女子高等学校校長の出席をいただきました。

総会は上野光正副会長の開会のことばで幕を開け、加藤明男会長の挨拶の後、上野校長より挨拶をいただきました。

その後、本題の議事に移り、規約により議長に選出された加藤会長の進行で議事が進められました。山星浩孝事務局長から平成二十九年度事業及び会計決算報告、落合成二十九年度事業計画案及び予算案の報告があり、審議の結果、全議案が滞りなく満場一致で可決承認されました。

続く承認事項では、会則の変更については説明があり承認、役員を選出については、役員会において推薦された三名の新理事(奥山正志氏・山本源一氏・岡本源二郎氏)が承認されました。

続いて、親子三代にわたり当校を卒業された三組の方々(大垣様・田宮様・板鼻様)に対し表彰が行われました。

その他では、大塚副校長より学校の生活状況等の説明、竹内教頭からは進路結果の報告があり、英進科の国公立大学現役合格者が多数いたなど素晴らしい実績であった

ことが報告されました。

最後は、大和勝夫副会長(応援団部)の音頭で校歌斉唱があり、閉会となりました。

総会終了後には懇親会が開催され、今まで参加の少なかった若い方の参加が目立ちました。特に、平成二十六年から学校の協力により同窓会クラス代表幹事が選出されたこともあり、本年は永井陽大さんをはじめ、五十五名の参加をいただきました。これは今後の明るい話題となり、会場を大いに盛り上げていただきました。

二時間の懇親会も盛会のうちに終了となり、再会を約束し閉会となりました。



有入子附属高女子校(三敬会) 丸明様
平成30年6月2日



部活動OB会一覧

※ 平成28年度に、各部に顧問(担当教諭)を通じて調査した結果、OB会の存在と活動が確認された部と、その後連絡のあった部について掲載しました。一覧より漏れている場合は、同窓会事務局まで連絡をお願いいたします。

名 称	代表者(事務局)	卒年	住 所	連絡先
硬式野球部OB会	山本 久一 (佐藤 幸雄)	(S52) (S43)	宇都宮市飯田町215-4 (秀文記念スタジアム内)	090-4415-0005
バスケットボール部OB会	神長 幸司 (安田 祐司)	(S48) (S50)	鹿沼市下田町2-1078	090-3146-7912
柔道部OB会	菊地 孝	(H3)	野木町潤島112-13	090-8684-7760
剣道部OB会	川股 通浩 (加藤 明男)	(S40) (S48)	宇都宮市中岡本町3715-181	090-4591-8005
応援団部OB会	堀江 一成 (堀江 一成)	(S53)	宇都宮市中岡本町2659-60	090-4545-3968



朝日新聞
『青春スクロール 母校群像記』
 に掲載されました！

文星芸術大学附属高校は、明治四十四年に創設されました。昔から変わらない「三敬精神」の校訓を学び、卒業生たちは各方面で活躍しています。



▼ 2018.11.28 掲載



▲ 2018.11.21 掲載

▲ 2018.12.5 掲載



▲ 2018.12.12 掲載

▼ 2018.12.19 掲載



教員紹介

平成二十三年卒 鈴木 東

本年度より本校の事務員としてお世話になることになりました。一から事務の仕事覚えることが多く大変ですが、諸先輩方に助けていただきながら文星の事務員として一人前になれるように努力していきたいと思ひます。

また、私は本校で様々な素晴らしい先生方にお会いすることができ、満足して卒業することができました。私は今いる生徒たちにも私同様に素晴らしい先生方に触れあつてもらい、満足して卒業できるように少しでも助けになるような事務員を目指していきたいです。

最後に、社会人としてはまだまだ若輩者ですのでこれからも皆様方からのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

平成二十六年卒 佐藤 遠典

今年度から英語科の教職員としてお世話になっております。佐藤遠典です。

中学校時代、大の苦手教科だった英語が、文星に来て初めて「英語ってこう学べば面白いんだ！」と気付くことができました。か得意教科となり、大学では英語教育を学んできて、再び、今文星で生徒らに英語を教えています。文星に入学したこと、素晴らしい先生方に会えたということ、その諸先輩方と共に働いていることからしても、文星は私の人生の大きなターニングポイントだどつくづく感じ、心から「文星でよかった」と思います。後輩の世代の生徒たちにも「文星でよかった」と思えるように、多くの先輩の先生方のご助力を頂きつつ、指導してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

平成二十六年卒 富澤 貴幸

本年度より本校の職員として勤務させて頂くこととなりました。卒業生として、母校に勤務できることを大変誇りに思っているのと同時に、本校の職員として恥ずかしくない人間にならなければいけないという責任を感じています。

教員としてこの一年間働かせて頂き、改めて文星という学校の素晴らしさに触れることができました。先生方の生徒に対する熱心な態度や、指導を行う姿を見るたびに、私はこの学校を卒業したからこそ、教員という仕事を志したのだと実感します。

私を育ててくれた先生方と学校に対する恩返し、そしてなによりも生徒たちの成長のため、今後とも全力で日々を過ごしていきたいと思ひます。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

平成二十年卒 平野 大希

今年度より本校の数学科の常勤講師としてお世話になっております。母校に勤務できることを大変嬉しく思っています。新たな現場で働くということで戸惑いがたくさんありますが、授業や行事などを通じて生徒とコミュニケーションを取って、生徒の成長を助けていけるようにしていきたいです。

また、本校のOBとしてサッカー部の指導にも力を注いでいます。伝統と歴史のあるサッカー部ということで、プレッシャーもあります。他のスタッフと協力して関東大会・インターハイ・選手権出場を目標に、部員一人ひとりが充実した部活になるように寄与していきたいと思ひますので、今後ともご指導の程、よろしくお願ひ致します。

平成二十四年卒 仲山 雅俊

本年度より本校教学科の常勤講師として勤務させて頂いておられます。教員という新しい立場に立つ今は毎日のように新たなことに会おう日々を過ごしています。

私が本校の生徒であったとき、「とても過ごしやすい学校だな」と感じていました。それは先生方の隅々に至る気遣いなどがあつたからではないかと思ひます。そして、教員として過ごす今、働きやすい職場という気持ちは変わっていません。こうした経験から、私はこれまで、本校に生徒としても教員としても大変お世話になってきたと感じています。この気持ちを忘れずに生徒のことを思い接していく中でたくさん生徒が充実した学校生活を送れるよう日々精進していきたいと思ひます。

平成29年度各種大会結果報告

運動部

★栃木県高等学校総合体育大会(2018)

◎バスケットボール部

県で準優勝し関東大会出場！

1回戦 敗退

◎テニス部

県で団体準優勝、

シングルス第三位 手塚有利(普通科二年)

ダブルス優勝 青木(英進科三年)・

郷田ベア(英進科三年)

関東大会出場！

団体

1回戦 敗退

シングルス

1回戦 敗退

ダブルス

1回戦 敗退

◎柔道部

県で団体第三位、二十六年連続三十五回目の

関東大会出場！

2回戦 敗退

◎ソフトテニス部

県でダブルスベスト32 吉澤・益子ベア

(ともに普通科三年)関東大会出場！

2回戦 敗退

◎卓球部

県で団体三位、シングルスで上田士温・

高野暖人・千野敬人(ともに普通科三年)

ダブルスで恩田・浅川ベアと上田・細田ベア

(ともに普通科三年)関東大会出場！

団体

1回戦 敗退

シングルス

1回戦 敗退

ダブルス

1回戦 敗退

◎剣道部

県で団体三位、関東大会出場！

ベスト16

◎陸上競技部

県でハンマー投げ第一位、

砲丸投げ第二位、田島駿(普通科三年)

ハンマー投げ第三位 磯田力(普通科二年)

やり投げ第二位 尾嶋凌(普通科二年)

砲丸投げ第六位 齋藤永遠(普通科一年)

関東大会出場！

田島 ハンマー投げ第三位 全国大会出場

砲丸投げ 二位 全国大会出場

磯田 ハンマー投げ八位

齋藤 砲丸投げ予選敗退

尾嶋 やり投げ予選敗退

◎駅伝部

県で三〇〇〇m障害第二位・一五〇〇m第四位

鈴木魁(普通科三年)関東大会出場！

一五〇〇m予選 2組 十二位

三〇〇〇m障害 決勝 六位 全国大会出場

★全国高等学校総合体育大会(2018)

◎バスケットボール部

県で優勝、全国大会出場！

2回戦 敗退

◎卓球部

県でダブルス準優勝 浅川・恩田ベア

(ともに普通科三年)全国大会出場！

1回戦 敗退

◎テニス部

県でダブルス優勝

青木(英進科三年)・手塚(普通科二年)ベア

全国大会出場！

ベスト16

◎陸上競技部

関東大会でハンマー投げ第三位、砲丸投げ第二位で

田島駿(普通科三年)全国大会出場！

ハンマー投げ 予選敗退

砲丸投げ 予選敗退

◎駅伝部

三〇〇〇m障害 関東大会第六位で

鈴木魁(普通科三年)全国大会出場！

予選4組十五位 敗退

★その他の大会

◎テニス部

県新人大会団体準優勝で

関東選抜大会に出場し第九位！

第四十一回全国選抜高校大会四年連続出場！

◎駅伝部

県高校駅伝競走大会第四位で関東大会出場！

第三十三位

◎陸上競技部

関東高校新人大会でハンマー投げ優勝

円盤投げ予選敗退 磯田力(普通科二年)

砲丸投げ予選敗退 齋藤永遠(普通科一年)

文化部

◎将棋部

第五十四回全国高等学校将棋選手権大会へ

団体戦 県で優勝(六連覇)し出場！

個人戦 加藤真純(普通科一年)県で優勝し出場！

団体戦 優勝

個人戦 加藤 予選敗退

県予選で優勝した速水秀馬(英進科一年)

第三十一回全国高等学校将棋竜王戦へ出場！

第五位入賞

第二十九回関東地区高等学校文化連盟将棋大会へ

県予選で優勝 速水秀馬(英進科一年)

準優勝 堤俊由輝(英進科三年)

第三位 加藤真純(普通科一年)の三名が出場！

速水 ベスト8

堤 ベスト16

加藤 ベスト8

第二十七回全国高文連将棋新人大会へ

県予選で優勝 速水秀馬(英進科一年)出場し

ベスト16位！

◎美術部

全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭」の

美術・工芸部門に出展！

ペン画作品「弧高」 池田直樹(普通科三年)

◎写真部

第四十回栃木県高等学校総合文化祭写真展に出展し、

田中宏晴(普通科三年)特選・

野沢拓海(総合ビジネス科二年)準特選に選ばれ、

第二十五回関東地区高等学校写真展群馬大会に出展！

最後に同窓会の会員の皆様には、日頃よりご支援、ご協力いただきありがとうございます。今年度よりバドミントンが特殊運動部より同好会に独立し活動！弓道が同好会から部として活動しています。

現在、特殊運動部としてボウリング・スキーが活動しています。特にスキーでは、第六十七回全国高等学校スキー大会アルペン競技に武田謙太郎君(普通科二年)が出場するなど各種大会に出場し活躍しています。今後とも皆様のご声援よろしく願います。